

### Ⅲ 令和元年度広聴実績



## 1 広聴事業概要

広聴活動は、県民の意見や要望・県民ニーズを把握し、それを行政施策に反映させるものですが、加えて行政への県民の参加を促進する手段でもあります。

さらに、行政相談や苦情の処理などは、県民の権利・利益を守るとともに、行政制度の改善を図ることにもなります。

また、知事のふるさと訪問など対話による広聴活動は、単に県民の意見や要望を直接把握するだけでなく、行政が持っている情報を県民に提供する広報の場でもあります。

このようなことから、県民情報広報課では次のとおり各種の広聴事業を行いました。

事業名		内容	回数等 (令和元年度実績)
知事のふるさと訪問 ～福岡県の未来を語ろう～		知事が各市町村に出向き、地域の皆さんとの対話や、設定したテーマに関する分野で活躍されている団体、県民と意見交換を行う。	2回
県民相談	行政相談	県民相談室（県庁）や各地の相談窓口（10か所）で、県民相談員等が県政に関する意見、要望、苦情や暮らしに関する相談に応じる。	月曜～金曜 8:30～17:15 (祝日、年末年始除く)
	法律相談	専門的な法律知識を必要とする民事相談のため、弁護士による無料相談を行う（要予約）。	県民相談室（県庁） ：第1・第3金曜日 その他4地区 ：毎月1回
県政提案メール		インターネット、ファクス、手紙・はがき等により県民からの県政に対する自由な意見や提案を聴く。	随時
総合案内・県庁見学		来庁者のための総合案内及び小学生の社会科見学や一般県民の見学希望者に対する庁舎案内等を行う。	随時
県政モニター制度		県政に対する自由な意見や提案を随時に提出してもらうとともに、アンケート調査等を行う。	モニター数 400人 アンケート 全6回 (26テーマ)
ふくおか県政出前講座		県の職員が県民が実施する集会などに出向き、県政の課題など、希望のテーマについて説明を行う。	244回
県民の声データベース		広聴事業で寄せられた県民からの意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースに集積し、情報を共有することで、政策形成に活用する。また、これらの情報を県ホームページに掲載し、県民への情報提供を行う。	随時
夏休み子ども企画・ 県庁ロビー展		小学生が福岡県について学ぶ「福岡県庁まるごと体験隊2019」を開催。県の取組みに関する計46種類の体験企画と、パネル展示を併せて実施。	年1回 8月1日～23日

## 2 広聴事業実績

### (1) 知事のふるさと訪問～福岡県の未来を語ろう～

日 程	市町村 (テーマ)	対 話 相 手	視 察 施 設
		対 話 場 所	
第1回 R1. 12. 25	直方市	筑前のおがた高取焼大茶会実行委員長、遠賀川ポタリングラバーズ代表、車いす陸上選手、バー&レンタルスペース「Bouton」経営者、コミュニティFM局「ちよっくらじお」代表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生レストラン「たくみのたまご」</li> <li>・汽車倶楽部</li> <li>・株式会社石橋製作所</li> <li>・直方北九州自転車道</li> <li>・遠賀川水辺館</li> </ul>
		遠賀川水辺館	
第2回 R2. 1. 24	北九州市	豊前海区かき養殖研究会長、株式会社サンアンドホープ代表取締役、小倉南区自治総連合会長、平尾町内自治会長、合馬校区自治連合会長、北九州市立大学地域創生学群学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恒見 焼き喰い処</li> <li>・株式会社サンアンドホープ</li> <li>・ネジチョコラボトリー</li> <li>・北九州市立総合療育センター</li> </ul>
		北九州市立小倉南図書館	

## (2) 県民相談（昭和56年11月から実施）

県民相談室（県庁）及び北九州県民情報コーナー（小倉総合庁舎）では、県民相談員を配置し、県政に対する意見・要望、苦情、照会や暮らしに関する相談等を受ける県民相談業務を行っています。

県民相談室では、令和元年度に1,723件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が551件、金銭貸借、相続問題、離婚、近隣住民とのトラブルなどの民事上の問題等に関する内容が969件、国・市町村に関する内容が203件でした。

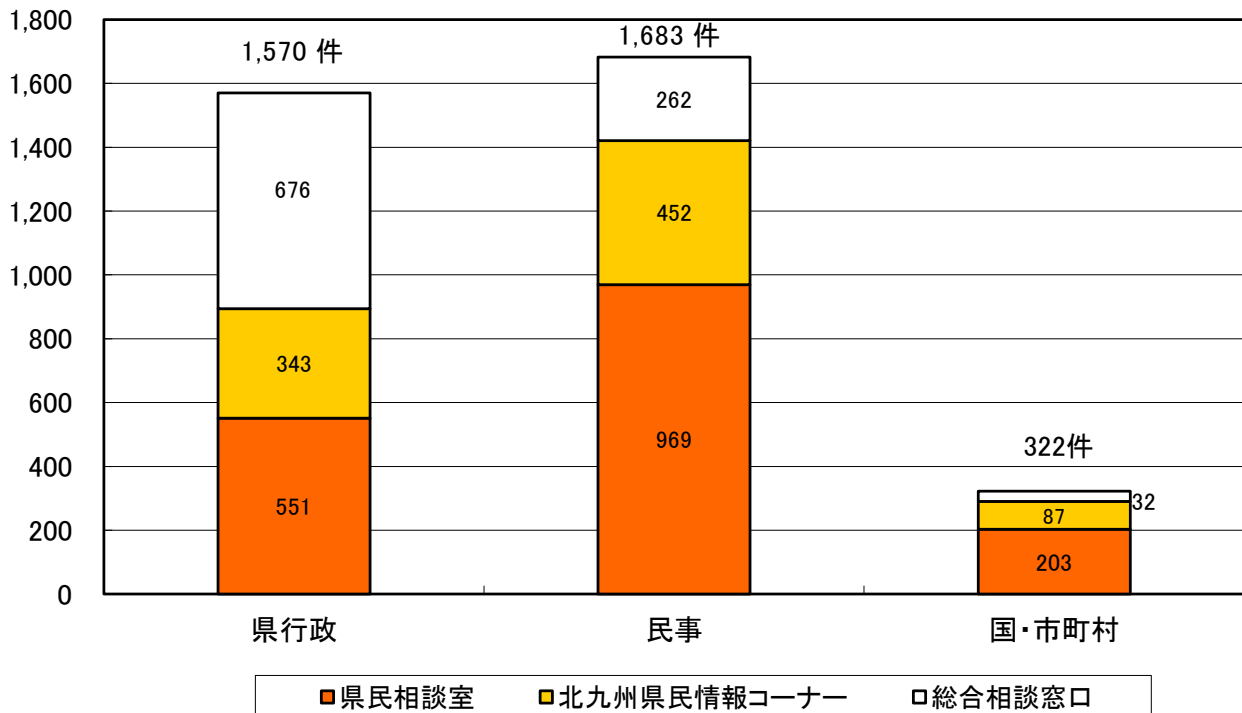
また、北九州県民情報コーナーでは、882件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が343件、民事上の問題等に関する内容が452件、国・市町村に関する内容が87件でした。

そのほか、総合相談窓口（県内9か所の保健福祉（環境）事務所に設置）では970件の相談等を受け付けました。その内訳は、県行政に関する内容が676件、民事上の問題等に関する内容が262件、国・市町村に関する内容が32件でした。

これらの相談のうち、県行政に関するものは、所管の部局の紹介や相談内容を所管部局に伝える等の対応を行いました。民事上の問題で専門的知識を必要とする事案については、弁護士による法律相談（県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所及び京築保健福祉環境事務所）などで対応しました。

### 令和元年度 県民相談の内訳

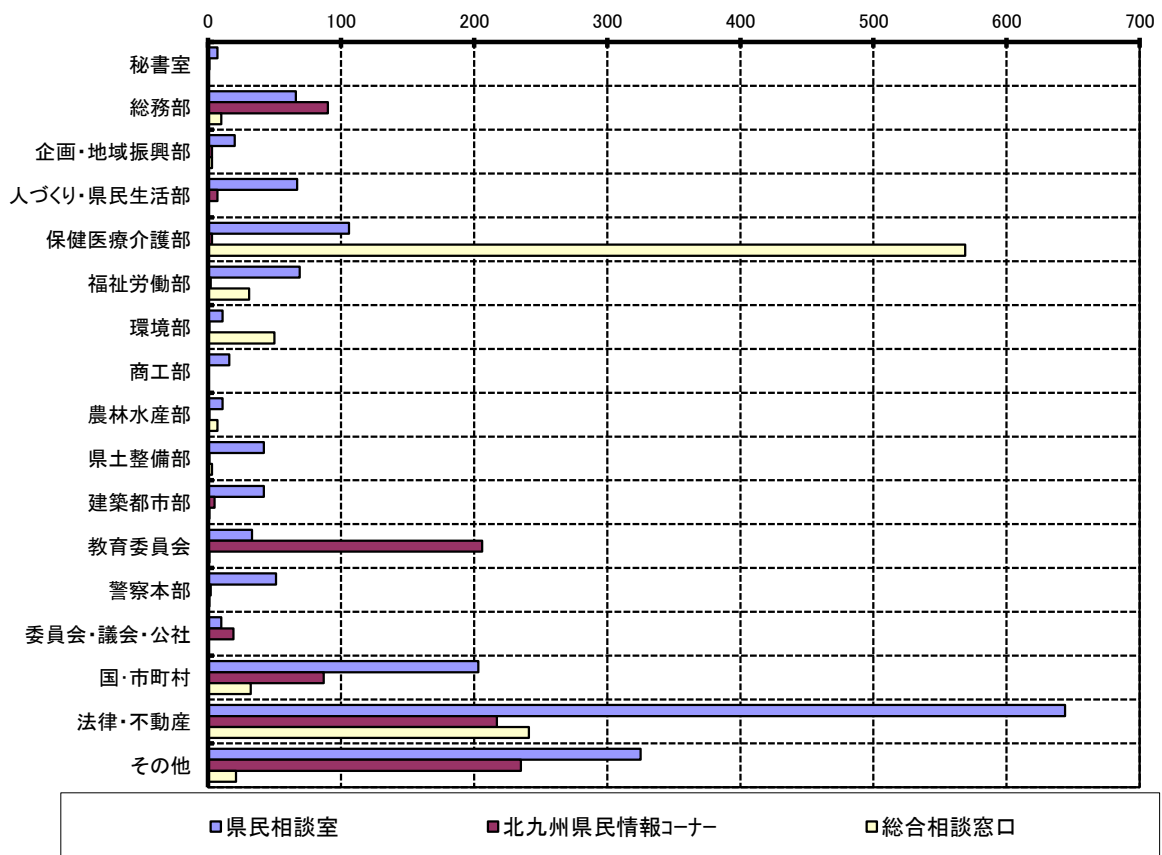
(件)



令和元年度 県民相談部局別件数

(件)

	県民相談室	北九州県民情報コーナ	総合相談窓口	計
秘書室	7	1	0	8
総務部	66	92	10	168
企画・地域振興部	20	3	3	26
人づくり・県民生活部	67	7	0	74
保健医療介護部	106	3	569	678
福祉労働部	69	2	31	102
環境部	11	1	50	62
商工部	16	0	0	16
農林水産部	11	1	7	19
県土整備部	42	1	3	46
建築都市部	42	5	1	48
教育委員会	33	206	1	240
警察本部	51	2	1	54
各種委員会・議会・公社	10	19	0	29
国・市町村	203	87	32	322
法律・不動産	644	217	241	1,102
その他	325	235	21	581
計	1,723	882	970	3,575



## ア 法律相談（昭和57年1月から実施）

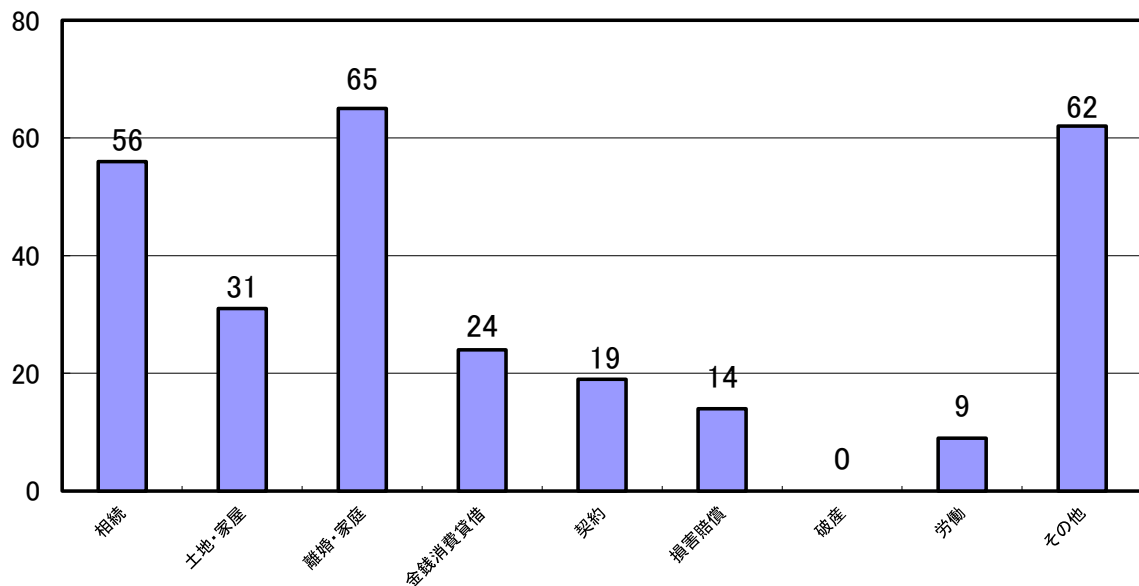
県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー及び保健福祉環境事務所（嘉穂・鞍手、京築）において弁護士による法律相談を実施し、280件の相談に対応しました。

### 法律相談の実施日時

相談名	実施場所	実施日時
法律相談	県民相談室	毎月第1・3金曜日13:30～16:30
	北九州県民情報コーナー	毎月第4金曜日13:30～16:30
	筑後県民情報コーナー	毎月第4金曜日13:30～16:30
	嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	毎月第4木曜日13:30～15:30
	京築保健福祉環境事務所	毎月第4金曜日13:30～16:30

### 令和元年度法律相談の内訳

(件)



### イ その他（九州管区行政評価局による行政相談への参加）

九州管区行政評価局が岩田屋（福岡市中央区天神）に常設する「総合行政相談所」に隔月第2火曜日に職員を派遣するとともに、行政相談週間の行事として行政評価局が開催する一日合同行政相談所（北九州市、福岡市で開設）において県政に対する相談を受けました。

### （3）県政提案メール（平成9年4月から実施）

県政に対する意見・提案などを電子メール、ファクス、手紙・はがきなどにより受け付けました。

#### 令和元年度県政提案メールの経路別内訳

（単位：件）

電子メール・ 提案フォーム	ファクス	手紙・はがき	合 計
1, 4 2 3	1 5	2 2	1, 4 6 0

#### 県政提案メールの内訳（令和元年度分）

（単位：件）

組織別	経路別				計	種類別			計
	電子 メール	提案 フォーム	ファクス	手紙・ はがき		意見 要望	苦情	その他	
総務部・秘書室	9	62	3	4	78	71	3	4	78
企画・地域振興部	0	39	1	1	41	41	0	0	41
人づくり・県民生活部	23	59	2	1	85	84	1	0	85
保健医療介護部	11	99	3	5	118	113	2	3	118
福祉労働部	3	26	3	4	36	35	1	0	36
環境部	2	5	0	0	7	7	0	0	7
商工部	0	11	1	0	12	12	0	0	12
農林水産部	0	811	0	0	811	811	0	0	811
県土整備部	9	31	0	4	44	41	3	0	44
建築都市部	15	7	0	1	23	23	0	0	23
教育委員会	1	126	0	2	129	129	0	0	129
警察本部	8	50	2	0	60	59	1	0	60
議会・委員会・公社	0	4	0	0	4	4	0	0	4
その他	0	12	0	0	12	12	0	0	12
計	81	1,342	15	22	1,460	1,442	11	7	1,460

※提案フォームは、インターネットを利用した提案方法。



(4) 総合案内・県庁見学（昭和56年11月から実施）

内訳 月別	案内					県庁見学	
	行政棟	議会棟 警察棟	県庁外	その他	計	団体数	人数
H31年4月	761	33	69	673	1,536	2	90
R1年5月	530	33	53	580	1,196	2	59
6月	448	32	44	505	1,029	7	169
7月	517	40	53	620	1,230	4	141
8月	429	24	33	543	1,029	9	199
9月	477	25	44	552	1,098	9	224
10月	735	49	68	727	1,579	6	250
11月	801	47	88	812	1,748	13	561
12月	672	50	80	747	1,549	8	301
R2年1月	833	0	91	818	1,742	3	62
2月	653	43	58	566	1,320	2	35
3月	691	43	44	618	1,396	0	0
合計	7,547	419	725	7,761	16,452	65	2,091

(5) 県政モニター制度（昭和62年10月から実施）

ア 目的

県政に関する県民の意見・要望等を組織的かつ継続的に聴き、県民の関心および意向の把握に努めるとともに、行政効果を点検し、もって県政の効率的かつ合理的運営を図るもの。

イ 定数

400名

ウ 任期

約1年（県政モニターを委嘱した日から当該年度末まで）

エ 資格

18歳以上の県民（国及び地方公共団体の議会の議員、常勤の公務員、県政モニター経験後2年以内の者を除く）

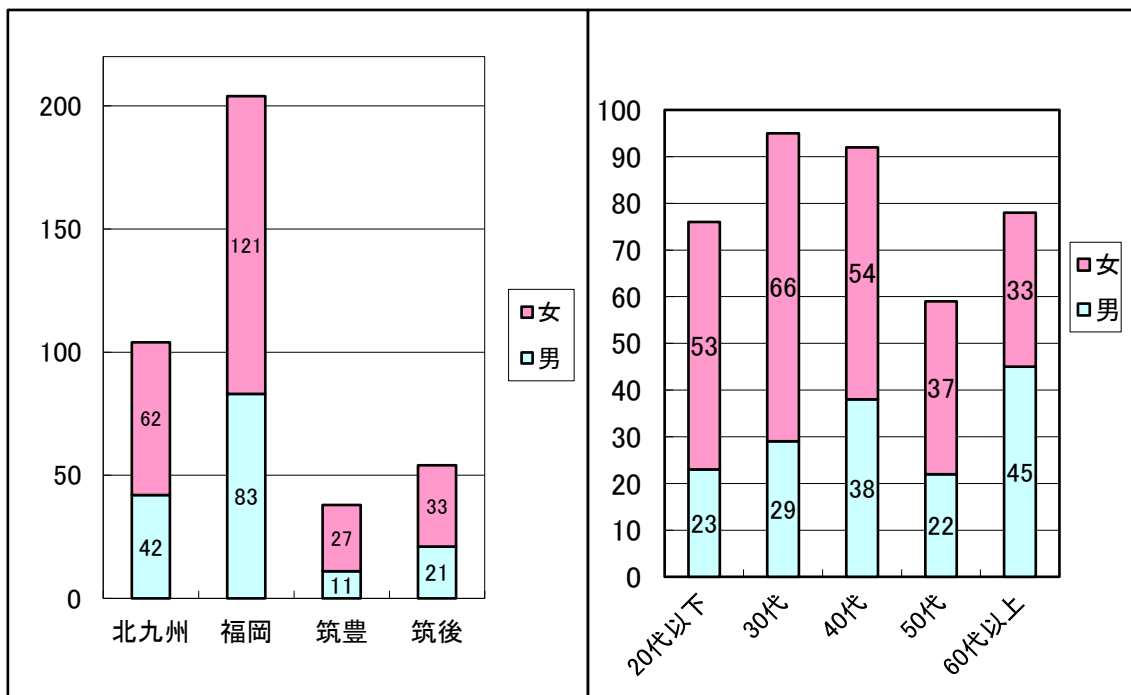
オ 選定

県内4地域のバランス、年齢、性別等を考慮して選定

カ 応募状況

県内全域から1,099名の応募

令和元年度県政モニター年代・地区・性別構成（男性157名・女性243名）



## キ アンケート

県政モニター400人に対し、テーマ別にアンケート調査を行い、回答をいただきました。令和元年度は令和元年7月から令和元年12月にかけて全6回実施しました。

### 調査実施時期・テーマ等

回	実施時期	テーマ	回収率
1	令和元年7月29日 ～8月9日	男女共同参画の推進について 自転車保険に関する県民の意識について 福岡県の環境について 高等技術専門校について 生涯学習について	92.75%
2	令和元年8月22日 ～9月6日	飲酒運転の撲滅に対する県民の意識について 食品ロスについて 青少年アンビシャス運動について 県の広報活動について①	89.75%
3	令和元年9月19日 ～9月30日	福岡県内の世界遺産について 救急電話相談について GAP（農業生産工程管理）について 災害時の備蓄について	90.50%
4	令和元年10月17日 ～10月28日	障がい者を理由とする差別の解消について 気候変動への適応に関するアンケート ユニバーサルデザインについて 警察活動について	90.25%
5	令和元年11月13日 ～11月27日	食育・地産地消の推進について 在宅医療の推進について 障がいのある方が作る「まごころ製品」の認知度等について 県で育成した果樹品種について	89.50%
6	令和元年12月9日 ～12月23日	県産農林水産物の認知度について セルフメディケーションについて ペットや飼い主のいない猫の過剰繁殖等の対策について 自然との共生について 県の広報活動について②	88.00%

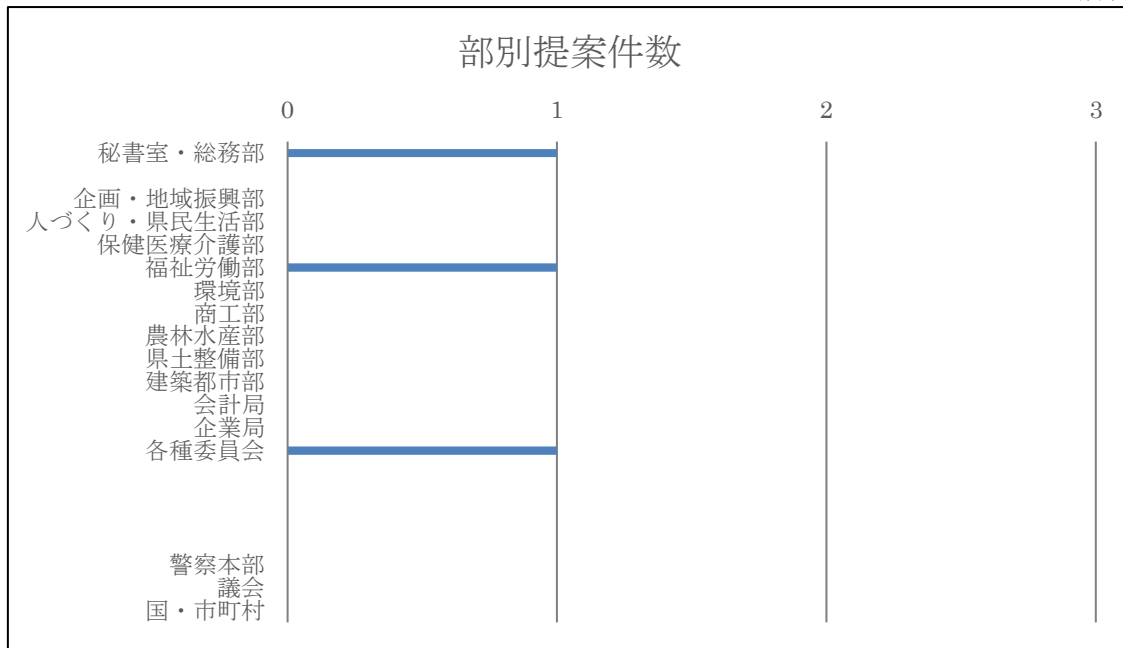
## ク モニター提案

県政モニターから、県の施策や事業のあり方などについて、意見や提案などを随時に提出いただきました。

令和元年度県政モニターからは、全3件の意見が寄せられました。

令和元年度モニター提案件数

(件)



## ケ 県政モニター報告書

アンケートの結果、モニター提案で出された意見などのモニター活動の内容をまとめた報告書を県のホームページ上で公表しました。

公表年月	内 容
令和2年3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県政モニター制度とは</li> <li>・ 第1回県政モニターアンケート集計結果</li> <li>・ 第2回県政モニターアンケート集計結果</li> <li>・ 第3回県政モニターアンケート集計結果</li> <li>・ 第4回県政モニターアンケート集計結果</li> <li>・ 第5回県政モニターアンケート集計結果</li> <li>・ 第6回県政モニターアンケート集計結果</li> </ul>

(6) ふくおか県政出前講座 (平成15年7月から実施)

ア 目的

県の施策や事業などについて県民に理解を深めてもらうとともに、県民の県政についてより詳しく知りたいという要請に応えるために、県職員が県内各地に出向いて説明を行うもの。

イ テーマ

福岡県の総合計画で策定されている10項目に、「行政一般」を加えた11のカテゴリーに分類し、186のテーマを用意。原則実施希望日の1か月前までに申込。

ウ 対象

おおむね20人以上の県民が実施する集会など(営利・宗教・政治活動、苦情・陳情を目的とするものは除く)

エ 日時

年末年始を除き、土・日・祝日を含む午前10時から午後8時までの間

令和元年度実施状況 (前年度受付分を含む)

(カテゴリー別)

カテゴリー	開催件数	受講者数(人)
活力にあふれ成長力に富んだ経済と魅力ある雇用の創出	26	1,058
安心して子育てができること	6	211
子ども・若者が夢を抱き、将来に向かってはばたけること	11	2,221
女性がいきいきと働き活躍できること	9	644
高齢者や障がいのある人が安心してはつらつと生活できること	17	563
誰もが元気で健康に暮らせること	22	674
心のぬくもりと絆を実感できる社会であること		
豊かな文化・スポーツを楽しみ、幅広い分野の国際交流を実感できること	36	1,451
災害や犯罪、事故がなく、安全で安心して暮らせること	86	4,279
環境と調和し、快適に暮らせること	24	1,096
行政一般	7	513
計	244	12,710

(所管別)

部名	開催件数	受講者数 (人)
総務部	3 6	1, 9 1 0
企画・地域振興部	1 1	5 8 7
人づくり・県民生活部	4 1	2, 0 6 9
保健医療介護部	3 5	9 7 1
福祉労働部	2 0	7 6 1
環境部	2 1	9 6 7
商工部	1	3 2
農林水産部	1 1	4 1 0
県土整備部	6	3 7 4
建築都市部	4	7 4
教育庁	1 5	5 5 4
会計管理局		
選挙管理委員会	7	2, 0 8 5
人事委員会事務局		
監査委員事務局		
労働委員会事務局		
警察本部	3 6	1, 9 1 6
計	2 4 4	1 2, 7 1 0

## (7) 県民の声データベース（平成15年7月から実施）

県民相談、県政提案メール、県政モニター提案などの各種広聴事業に寄せられた県民の意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースとして集積し、これらの情報を職員が共有することで政策形成に活用しています。

また、これらの情報を体系的に整理し、県ホームページに掲載することで県民への情報提供を行っています（平成16年4月から実施）。

### 【目的】

- ① 組織横断的な政策形成の基礎資料として活用。
- ② 県民に対する迅速かつ均質的な対応を支援。
- ③ 県政の透明化及び県民の県政参加意識の向上を図る。

### 【事務の流れ】

- ① 県民が、電話、面談、インターネット、ファクス、手紙・はがき等により、県政に関する意見や要望等を、県民情報広報課に送付。
- ② 県民情報広報課が、各種広聴事業に寄せられた県民の意見を県民の声データベースに登録し、各担当課に回答を依頼。
- ③ 各担当課は、回答を県民情報広報課に送付。
- ④ 県民情報広報課は、回答を県民の声データベースに登録後、県民に回答を送り、意見と回答を職員に公開。  
(意見を受け付けてから、10日以内を回答の目安としている。)
- ⑤ 県民情報広報課は、意見と回答を県ホームページで公開（前月21日から当該月20日までに④の処理が行われたものを、翌月初日に、翌々年度末まで掲載）。

## 令和元年度 県民の声の内訳(事業別・月別)

種別 月	県民相談			県政提案メール				モニター 提案	その他	計
	一般相談	法律相談	小計	電子 メール	ファクス	手紙等	小計			
4月	291	29	320	111	2	4	117			437
5月	366	18	384	118	1	0	119			503
6月	325	28	353	117	1	2	120			473
7月	369	26	395	134	2	2	138	2		535
8月	403	21	424	107	0	0	107			531
9月	262	27	289	105	0	3	108		1	398
10月	249	25	274	116	0	2	118			392
11月	222	26	248	115	3	1	119			367
12月	269	22	291	94	1	1	96	1		388
1月	226	13	239	104	0	2	106			345
2月	296	26	322	132	2	1	135		1	458
3月	297	19	316	170	3	4	177			493
計	3,575	280	3,855	1,423	15	22	1,460	3	2	5,320

令和元年度 アクセス件数

月	声の閲覧（庁内システム）	声の広場（ホームページ）
4月	1,236	3,005
5月	969	3,166
6月	927	3,303
7月	1,059	3,593
8月	834	3,056
9月	648	3,015
10月	1,242	3,481
11月	779	3,144
12月	1,358	2,684
1月	1,356	2,655
2月	884	2,871
3月	1,084	3,186
計	12,376	37,159



## (8) 夏休み子ども企画・県庁ロビー展（平成26年度から実施）

小学生の皆さんが福岡県のことを楽しく学べる「福岡県庁まるごと体験隊2019」を令和元年8月に開催しました。期間中、県庁へ来てくれた小学生の皆さんには「福岡県庁自由研究ノート」や「オリジナル缶バッジ」をプレゼントしました。

知事室見学、補助犬とのふれあい、県営ダムの見学、防犯ブザーのデコレーションなど計46種類の体験企画とパネル展示を実施しました。

### ア 期間

令和元年8月1日（木）～23日（金）（土曜日、日曜日、祝日は除く）

### イ 場所

県庁1階県民ホール、11階「福岡よかもんひろば」他周辺施設

### ウ 内容

#### (ア) 体験企画

県庁1階ロビーの「体験学習ひろば」や11階の「福岡よかもんひろば」、東公園などで子どもたちの自由研究に役立つワークショップなどを実施。

## 【体験企画一覧】

	体験企画名
1	福岡県警察音楽隊 オープニングコンサート
2	知事室見学
3	貯金箱を作ろう
4	お金のことを学ぼう
5	ラグビーワールドカップ公式マスコット「レンジー」を作ろう！
6	折り紙建築を作ろう！
7	けいちくデイ ～「京築神楽」特別公演・京築のおいしい味覚販売会・苔テラリウム作り～
8	県営ダムの見学
9	防犯シミュレーションで楽しく学ぼう！！
10	青少年アンビシャス運動を知ろう！
11	田川にいこう「鉄道」で ～”夏”写真展と物販～
12	もっと知ろう！「補助犬」
13	暗くなるとLEDがピカピカ光る！ソーラーランタンをつくってみよう
14	太陽電池搭載のイノシシ型ロボット「ロボシシ」をつくってみよう！
15	ミニチュアインテリアをつくってみよう「ミニチュアフード」、「ミニチュアジオラマ」をつくろう！
16	燃料電池自動車(FCV)に乗ってみよう！
17	サイバークイズにチャレンジ！全問正解できるかな？
18	理科実験教室 空気で遊んでみよう！身の回りのものを使った5つの実験で、空気の力を体感しよう！
19	東公園にいる生きものを観察しよう！～落ち葉を利用したしおり作りも体験～
20	移動博物館車に乗ってアジアの楽器を鳴らしてみよう！
21	ぷにぷにとした葉っぱ！福岡県産の多肉植物を寄せ植えしよう
22	糸農高生と作るカラーサンドのグリーンインテリア
23	手回し発電機で発電してみよう！
24	クイズで学ぼう！環境のこと

【体験企画一覧】

	体験企画名
25	フクロウの形をした「モマ笛」の絵付けを体験しよう
26	ふわふわの羊毛でフェルトシートをつくろう！
27	博多人形のラガードールに絵付けをしよう
28	パラスポーツを体験しよう！
29	警察棟を見学しよう～通信指令室や交通管制センター～
30	警察官の制服を着てみよう！
31	安全運転できるかな？自転車運転シミュレーターでチャレンジ！
32	福岡県のおいしい農林水産物をみてみよう！食べてみよう！
33	福岡県の歴史を学ぼう！～縄文時代から奈良時代～
34	古代体験！土器や鬼瓦のバズルを組み立てよう！
35	おいしいお茶をいれてみよう！～夏休み八女茶研究室～
36	ユニバーサルデザインを探そう！
37	折り紙ユニットで立体をつくろう
38	ふくおかの花でフラワーアレンジメントをつくろう！
39	武将「立花 宗茂」に変身！ダンボール甲冑を着て写真撮影をしよう♪
40	防犯ブザーをデコレーションしてみよう！
41	作ろう！！科学工作☆彡
42	模型飛行機をつくろう！
43	きれいな景色を描いてみよう！
44	お米博士になろう！～県産米について学び、オリジナルブレンド雑穀を作ろう！～
45	身の回りの「ドボクのおしごと」について知ろう！
46	オリジナルの万華鏡をつくろう！

(イ) パネル展示

福岡県の歴史、農林水産業、文化・スポーツ、国際協力など15のテーマに分けて、パネルや実物で福岡県のすがた、県政情報を展示。

展示内容

- ①福岡県のすがた ②福岡県の歴史 ③福岡県庁って？ ④福岡県の交通  
 ⑤福岡県の災害への取組み ⑥まごころ製品 ⑦福岡県のものづくり  
 ⑧福岡県の文化・スポーツ ⑨福岡県の世界遺産 ⑩福岡県の農林水産業  
 ⑪青少年アンビシャス運動 ⑫福岡県の伝統工芸・観光 ⑬福岡県の国際協力  
 ⑭福岡県の自然・生きもの ⑮福岡県の環境・エネルギー

エ 参加者数

延べ5, 148名